



Asahi-Seiki

第77期

中間報告書

2025年4月1日 ~ 2025年9月30日

旭精機工業株式会社

証券コード：6111

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第77期中間期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなにとぞ格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。
2025年11月

取締役社長

神谷 真二



Q 中間期の状況についてお聞かせください。

当中間期におけるわが国経済は、物価上昇の継続、金融資本市場の変動及びアメリカの政策動向など、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社におきましては、主に自動機・専用機の売上が増加したものの小口径銃弾の売上が減少したことから、売上高は50億7百万円と前年同期比3.5%の増加にとどまりました。利益面につきましては、工場の基盤強化に向けた費用等がかさみ、誠に遺憾ながら営業損失5千3百万円（前年同期は5千1百万円の営業損失）、経常損失9百万円（前年同期は6百万円の経常損失）となりました。中間純利益につきましては、投資有価証券売却益を特別利益に計上した結果、6億9千3百万円（前年同期は7百万円の中間純損失）となりました。

Q セグメント別の状況についてお聞かせください。

精密加工事業部における当中間期の売上高は、30億5千2百万円と前年同期比10.2%の減少となりました。その内容についてご説明申し上げます。

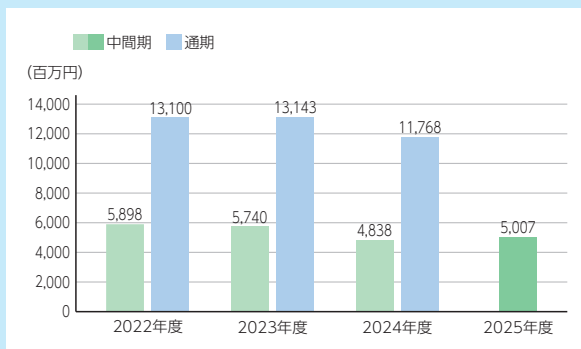
「精密金属加工品」は、主に水晶振動子関連部品の売上が減少したことから19億2千2百万円と前年同期比1.2%の減少となりました。「小口径銃弾」は、政府の予算執行を受け11億3千万円と前年同期比22.2%の減少となりました。

次に機械事業部における当中間期の売上高は、19億5千5百万円と前年同期比35.9%の増加となりました。その主な内容についてご説明申し上げます。

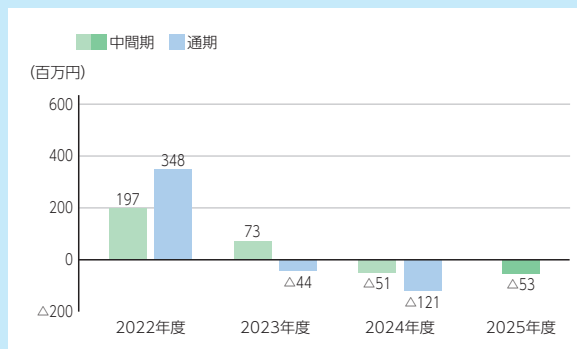
「プレス機械」は、大型機種の上が多かったため12億2千万円と前年同期比11.7%の増加となりました。「ばね機械」は、特殊仕様の高価格機種の上があったことなどから3億2千6百万円と前年同期比47.6%の増加となりました。「自動機・専用機」は、自動車向けが増加したため3億8千9百万円と前年同期比248.9%の増加となりました。

財務ハイライト

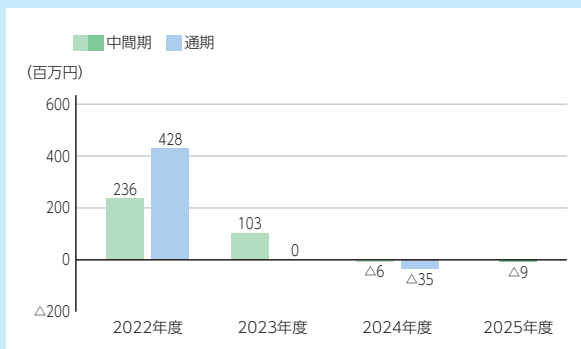
売上高



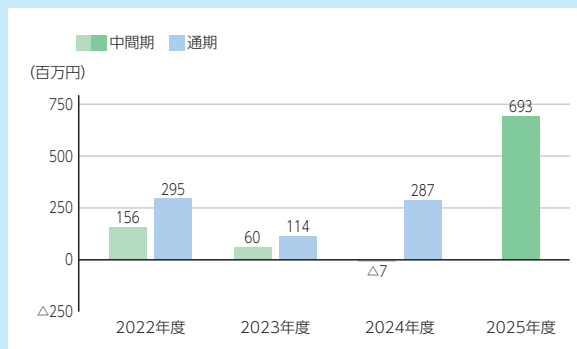
営業利益又は営業損失 (△)



経常利益又は経常損失 (△)



中間（当期）純利益又は中間純損失 (△)

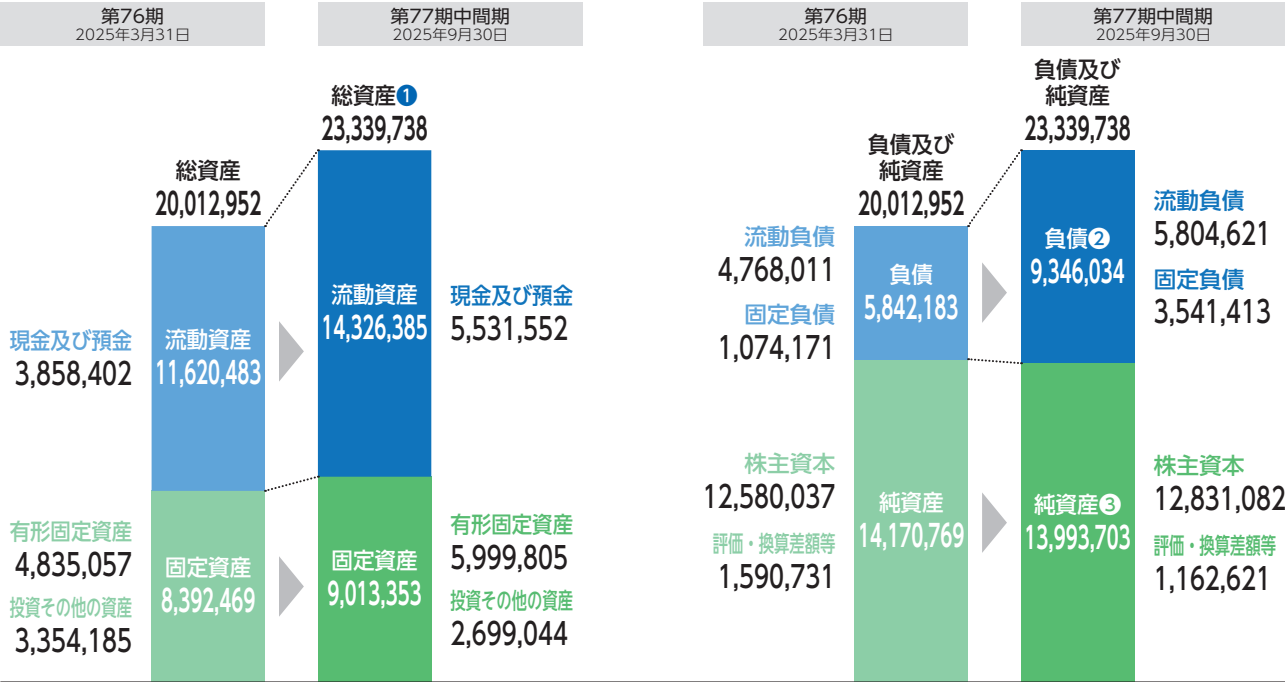


Q 今後の展開についてお聞かせください。

今後のわが国経済は、物価上昇の継続、アメリカの通商政策の影響、金融資本市場の変動など懸念材料が少なく、引き続き不透明な状況が続くものと思われます。

このような情勢のもと、当社は、経営基盤を強化するとともに、市場環境の変化を踏まえた事業活動の展開、当社総合力の発揮及び新事業の開拓を推進して、持続的な企業価値向上に向け鋭意努力してまいります。

貸借対照表 (単位：千円)



Point

① 総資産

前事業年度末より33億2千6百万円増加し、233億3千9百万円となりました。これは主に、投資有価証券が6億5千7百万円、受取手形及び売掛金が4億5千2百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が増加したためです。

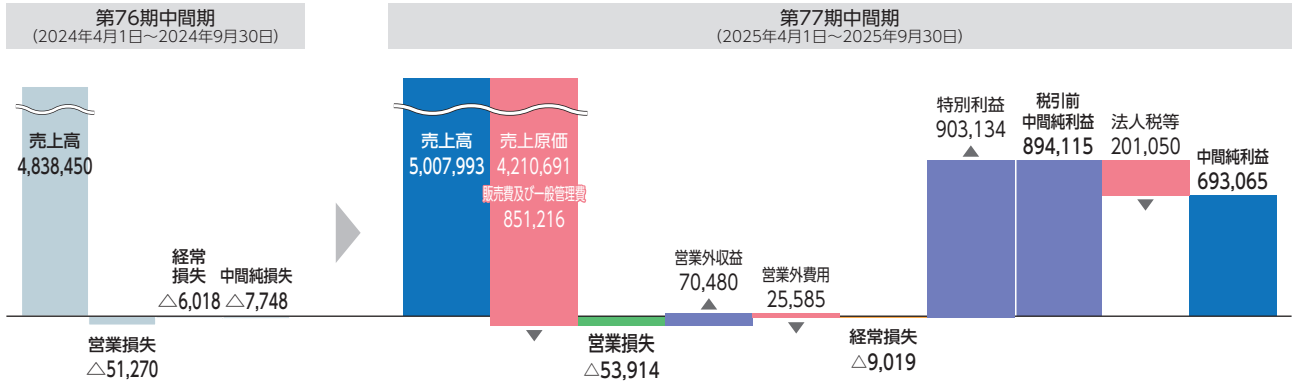
② 負債

前事業年度末より35億3百万円増加し、93億4千6百万円となりました。これは主に、長期借入金により26億円及び設備関係電子記録債務が増加したためです。

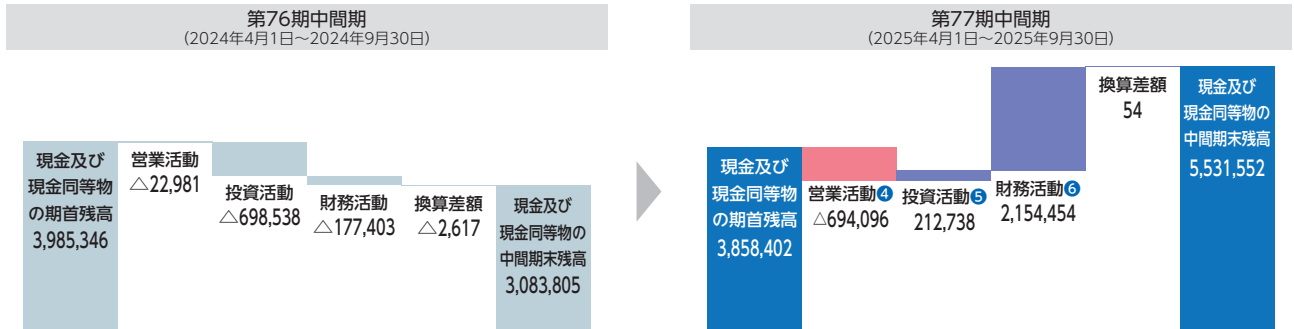
③ 純資産

前事業年度末より1億7千7百万円減少し、139億9千3百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が4億2千8百万円減少したこと及び自己株式が増加したためです。

■損益計算書 (単位：千円)



■キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)



Point

④ 営業活動によるキャッシュ・フロー

前事業年度末より資金は6億9千4百万円減少しました。これは主に、税引前中間純利益を8億9千4百万円及び減価償却費を3億3千万円計上したものの、投資有価証券売却益を9億3百万円計上したことによる減少及び棚卸資産の増加により8億7千3百万円減少したためです。

⑤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

前事業年度末より資金は2億1千2百万円増加しました。これは主に、有形固定資産の取得により6億6千4百万円支出したものの、投資有価証券の売却により10億4千6百万円収入があったためです。

⑥ 財務活動によるキャッシュ・フロー

前事業年度末より資金は21億5千4百万円増加しました。これは主に、自己株式の取得により2億9千2百万円支出したものの、長期借入金として26億円収入があったためです。

株式の状況 *STOCK INFORMATION*

■大株主（2025年9月30日現在）

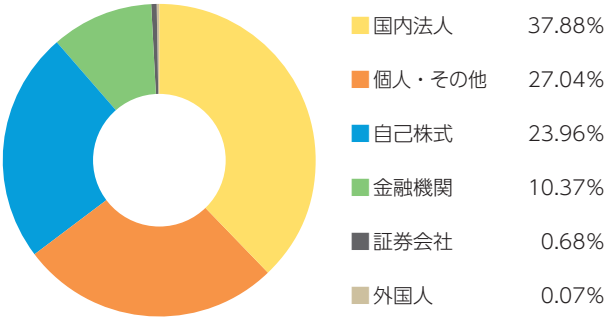
株 主 名	持株数（株）	持株比率
古河電気工業株式会社	429,100	18.27%
岡谷鋼機株式会社	164,600	7.00%
旭化成株式会社	148,900	6.33%
オークマ株式会社	120,000	5.10%
三谷伸銅株式会社	119,073	5.06%
東京海上日動火災保険株式会社	86,515	3.68%
株式会社三菱UFJ銀行	66,184	2.81%
あさひ持株会	41,235	1.75%
知多鋼業株式会社	40,000	1.70%
株式会社みずほ銀行	35,307	1.50%

（注）持株比率は、自己株式（740千株）を控除して計算しております。

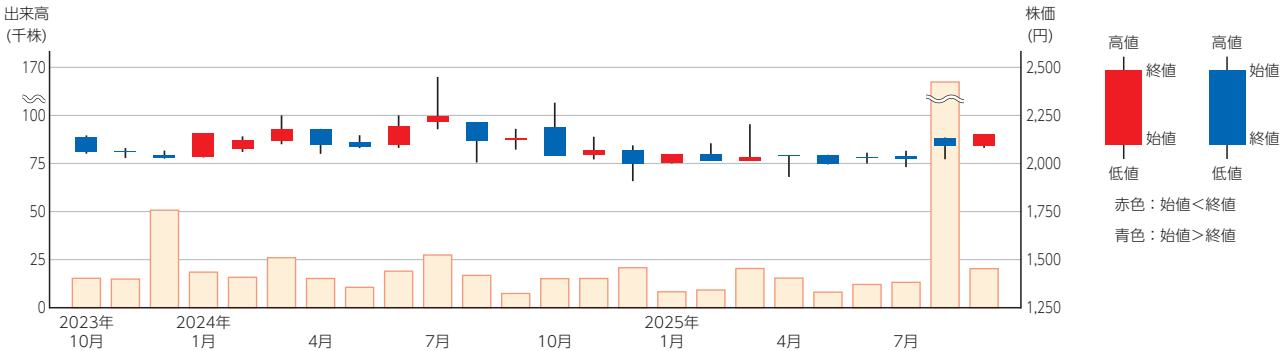
■株式総数、株主数（2025年9月30日現在）

発行可能株式総数	5,824,900株
発行済株式の総数	3,088,739株
株 主 数	2,479名
1単元の株式数	100株

■所有者別株式分布（2025年9月30日現在）



■出来高及び株価の推移



会社の概要COMPANY OVERVIEW

■会社概要（2025年9月30日現在）

商号	旭精機工業株式会社 (ASAHI-SEIKI MANUFACTURING CO.,LTD.)
設立	1953年8月11日
資本金	41億7千5百万円
事業内容	精密金属加工品、小口径銃弾、プレス機械、ばね機械、自動機・専用機等の製造及び販売
従業員数	478名
拠点	
本社・工場	〒488-8655 愛知県尾張旭市旭前町新田洞5050番地の1 TEL (0561) 53-3112(代表)
東京支店	〒113-0034 東京都文京区湯島一丁目6番3号 TEL (03) 5805-6991
大阪営業所	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号 TEL (06) 6368-6251

■役員等（2025年9月30日現在）

取締役社長	神谷真二
取締役常務執行役員	工野浩義
取締役常務執行役員	白石憲生
取締役執行役員	松原幸弘
取締役執行役員	石村淳
取締役執行役員	青木潤
取締役執行役員	坂野彰
社外取締役	荻原弘之
社外取締役	山脇宏
執行役員	長山和美
執行役員	赤松洋
常勤監査役	金厚博
社外監査役	馬場紀彰
社外監査役	中尾誠志

株主メモSHAREHOLDER MEMOS

- 事業年度毎年4月1日から翌年3月31日
- 定時株主総会毎年6月
- 配当金受領株主確定日3月31日
- 公告方法電子公告 (当社ホームページをご覧ください。)
<https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
- 株式上場市場名古屋証券取引所(メイン市場)
- 証券コード6111

■株式に関するお手続きについて

■各種のお手続き、ご照会等のお問い合わせ先は以下のとおりです。

お手続き、ご照会等の内容	証券会社の口座に記録された株式	特別口座に記録された株式
住所・氏名の変更	お取引の証券会社	三菱UFJ信託銀行 証券代行部
単元未満株式の買取・買増請求		
配当金の受領方法の指定・変更		
特別口座から証券口座への振替請求		
支払期間経過後の配当金に関するご照会	三菱UFJ信託銀行 証券代行部	
郵送物等の発送と返戻に関するご照会		
その他のお問い合わせ		

■三菱UFJ信託銀行 証券代行部の連絡先等は以下のとおりです。

- 郵便物の送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
- 電話でのお問い合わせ先 0120-232-711(通話料無料)
- 手続き書類のご請求方法 インターネットによるダウンロード <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>



旭精機工業

検索

<https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

